



「需要の高まりと会員増の要因は何ですか。」
少子高齢化と人口減少が進む中、人手不足となっている分野を中心に企業など

「鹿児島県のシルバー人材センターは全国でもトップクラスの実績を挙げている。」
県内35市町に開設されている各センターでは、60歳以上の会員が登録し、企業や家庭、公共団体などから仕事を引き受け、多様なニーズに応じて就業機会を提供しています。会員数は2018年3月末で1万1934人と3年連続で増加し、14年度から4年間の増加数は(1083人)は全国47都道府県の中でトップの成績でした。17年度の事業実績は54億2900万円と過去最高の成果を挙げ、特に人材派遣事業の契約金額は10億800万円と初めて10億円の大台に達しました。近年は派遣事業のオフアワーが伸びて11年度の1億3700万円から大幅に増加しており、九州一の規模を誇ります。

年は「シルバー」、心意気は「ゴールド」

多様なニーズに応え、存在感増す
シルバー人材センター

豊かな知識や技能、経験を持った60歳以上の会員が登録して働くシルバー人材センター。少子高齢化による労働力不足もあり、活用する企業・団体が増え、仕事の内容も多様化しています。地域経済の活力、コミュニティを維持していく上で重要とされるその事業内容や役割、今後の展望などについて、鹿児島県シルバー人材センター連合会の藤山幸一会長にお聞きしました。

(聞き手)南日本新聞社 佐潟隆一(社長)

Senior Life & Work

Top interview

Ryuichi Sagata × Koichi Fujiyama



公益社団法人
鹿児島県シルバー人材センター連合会
藤山 幸一 会長
ふじやま こういち
昭和29年指宿市生まれ。鹿児島大学工学部建築学科卒。昭和52年鹿児島市役所入庁。建築部長、環境局長などを歴任。平成27年6月から現職。鹿児島県シルバー人材センター理事長も業務する。

南日本新聞社
佐潟 隆一 社長

シルバー人材センターのさまざまな活動



ボランティア活動
各地で公園清掃や除草作業などを行い、地域貢献に努めています。



うそ電話詐欺防止協定
鹿児島県警と協定を結び、犯人検挙や被害防止に協力しています。



子育て支援
共働き世帯も増える中、仕事と家庭の両立に向けた支援を推進しています。



空き家管理
管理者と契約し、定期的に家屋や敷地の見守りと手入れを行います。



シルバー観光ガイド
養成研修を受けたシルバー会員が観光地や名所を案内します。



ワンコインサービス
高齢・独居世帯等を対象に、ごみ出しなどのサービスをワンコイン(100円・500円)で提供しています。



商品開発・販売
焼酎、ドレッシング、精油、門松など各地でさまざまな製品を開発・製造・販売しています。



イベント出店
地域の祭りなどに出演し、会員の手作りの農産物などを販売しています。



シルバービューティーフェア
女性会員を対象に美容講座やファッションショーを実施しています。



レクリエーション
会員相互の親睦と健康増進を図るため、グランドゴルフ大会などを開催しています。

「仕事の内容も多岐にわたっている舞台づくりを」
「仕事の内容も多岐にわたっているようです。」
近年は一般事務やパソコンのデータ入力、スーパーのレジ係など派遣業務も増加。さらに教員、調理師、大型自動車免許など有資格者の会員が増え、福祉施設やバス送迎、営業・販売、施設管理、高齢者や共働き世帯の家事援助、観光ガイドなど活躍の舞台は広がっています。地方では、お茶やサツマイモなど農作物の収穫・集荷など農業支援が多く、工務店の少ない離島では家の修理やリフォームなどを一手に引き受けているセンターもあり、仕事の多様化に合わせ、会員がスムーズに就業できるように介護補助員や調理補助員、店舗スタッフなどの技能講習会も開催しています。

「就労以外の活動も盛んに行われています。」
「人生の後の時間を豊かに過ごしてもらうため、仕事だけでなく旅行や趣味などの同好会を通じて同世代の仲間づくり、コミュニケーションを図っています。」
南大隅町では会員が耕作放棄地を活用してサツマイモを栽培し、オリジナル焼酎を造っており、曾於市や霧島市では県内の独身男女に出会いの場を提供する婚活イベントに取り組んでいます。鹿児島市では「シニアビューティーフェア」がごしまを昨年開催。今年も11月14日に鹿児島市勤労者交流センターで女性会員がモデルとして出演するファッションショーが行われます。今年6月には鹿児島市の女性会員を中心に踊りや懐メロなどを披露する「ひまわり劇団」を結成し、ボランティアで高齢者施設などを訪ねて元氣と笑顔を届けています。地域社会を活性化させる役割を担うとともに、会員が社会と接点を持つことで生きがいを感じ、心と体が元氣になり、健康寿命の維持にもつながっています。



「これまで、これからも、地域社会を支える存在でありたい」
「人生100年時代にあつて、シルバー世代の果たす役割はますます重要になってくるのでは。」
健康で元氣なシルバー世代はたくさんおり、積極的に社会を支えていく担い手として、その知恵や経験を生かす、あるいは全く新しいことにチャレンジすることが求められています。以前は現役世代を補完する意味合いが強かったシルバー世代ですが、人手不足が深刻化する中、いまや地域社会の経済活動を維持していく上で不可欠な戦力になっていきます。シルバー世代を戦力化しないと日本も鹿児島県も地域社会や経済活動を維持できません。高度経済成長期に若年労働者が「金の卵」として経済活動を支えた時代がありましたが、現代のシルバー世代は「銀の卵」と言えます。いくつになっても頼りにしてくれる人がいることは生きがいを生み、頭や体を動かすことで心と体の健康、自立につながり、社会保障費の削減にも貢献できます。世界に例を見ない日本のシルバー人材センターという仕組みはこうした役割も担っていると言えます。

会員入会歓迎！ 今この一瞬が一番若い。「今こそ」シルバー人材センターへ。

会員平均年齢 71.1 歳
月10日程度、週20時間以内の就業です。

公益社団法人 鹿児島県シルバー人材センター連合会
〒890-0053 鹿児島市中央町9番地1 鹿児島中央第一生命ビル8階 TEL.099-206-5422
詳しくは最寄りのシルバー人材センターへお問い合わせください。(鹿児島県内35ヵ所)

鹿児島市 ☎099-252-4661	阿久根市 ☎0996-73-4888	大崎町 ☎0999-476-0202	南種子町 ☎0997-26-0020
いちき串木野市 ☎0996-32-9000	久松町 ☎0996-52-3363	大鹿町 ☎0994-40-3382	南郷町 ☎0997-54-1158
日置市 ☎099-273-6039	長島町 ☎0996-86-0190	南大隅町 ☎0994-28-1151	龍郷町 ☎0997-62-5020
枕崎市 ☎0993-72-6689	霧島市 ☎0995-42-8585	南垂井町 ☎0994-32-9781	龍喜町 ☎0997-55-3663
南さつま市 ☎0993-52-2119	始良市 ☎0995-65-7011	錦江町 ☎0994-28-3444	徳之島町 ☎0997-82-2772
南九州市 ☎0993-56-6341	伊佐市 ☎0995-22-1166	肝付町 ☎0994-31-5252	天和町 ☎0997-85-4359
指宿市 ☎0993-23-5130	湧水町 ☎0995-74-1310	串良町 ☎0994-63-5401	城泊町 ☎0997-92-0309
薩摩川内市 ☎0996-20-5819	曾於市 ☎0986-76-2101	西之表市 ☎0997-23-2621	知多町 ☎0997-93-3232
出水市 ☎0996-63-0017	志布志市 ☎099-474-2500	中種町 ☎0997-24-2375	